

広報



No. 453

の里新庄



the most beautiful
villages
in japan



■人口動態■

令和元年10月31日現在
() 内は先月比
男 …… 432人(-2)
女 …… 482人(+1)
計 …… 914人(-1)
世帯数 … 385戸(±0)

・令和元年11月20日発行 ・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867) 56-2626 FAX56-2629 ・髙下印刷印行
・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

立ち上がろう
みんな主役のむらおこし

祝 スマトレ5周年!!



Ⅱ 主な記事 Ⅱ

第7回郷土・おかやま12町村 フェスティバル……………	2面
第74回岡山県畜産共進会……………	3面
長寿のつどい開催……………	4面
生涯学習の集い……………	5面
森本二郎氏 写真講座……………	6面
お知らせ……………	7面
地域おこし協力隊活動報告……………	10面
社協だより……………	11面
学校だより……………	12面

スマトレ教室が5周年を迎えました。これからも健康づくりのため、皆様のご参加をお待ちしております。



第7回郷土・おかやま 12町村フェスティバル

10月14日(月)、岡山コンベンションセンターを会場に「第7回郷土・おかやま12町村フェスティバル」が開催されました。これまで、後楽園で行っていたイベントですが、2年ぶりに



再開された今年度は会場を変更して実施されました。

特産品・ご当地グルメの販売ブースにおいて、役場職員、道の駅がいせんざくら新庄宿のスタッフ、村出身で現在岡山市内に住んでいる十代の若者達とともに実施した四人搗きによるひめのもちの実演販売には多くのお客様が来られました。

会場に来られた方からは「新庄村の餅を求めて毎年来ている」との嬉しい声もいただき、購入者の意見を直接聞くことができました(総務企画課 千葉)

2019よい仕事 おこしフェア

10月7日(月)、8日(火)の2日間、東京国際フォーラムで「2019よい仕事おこしフェア」が開催され、新庄村も出展してきました。このフェアは被災地復興応援、信用金庫による地方創生・地域連携をメインテーマとした社会貢献フェアとして、全国47都道府県の信用金庫が協賛して開催する国内最

大規模の信金フェアです。

全国各地の企業、行政機関との「絆」をつくり、明るい元気な日本の未来に繋がるよう、新庄村の特産品である「ひめのもち」「サルナシ」や「須貝邸」のPRを行いました。また木材を利用したストローを製作している団体もあり情報交換等を行うことが出来ました。

会場には2日間で4万人を越える方々に来場いただき大いに盛り上がりました。今回の出展を通じて築いたコミュニティの輪、人と人との繋がりをより深く、より強いものにし、今後に活かしていきたいと思っています。(産業建設課 前田)

あの卵から孵ったウスイロ ヒヨウモンモドキに会えますように！

今年も、ウスイロヒヨウモンモドキの保護活動として、草刈り・草寄せ作業を行いました。草刈りはもちろん大切ですが、刈った茅を放置しておく、オミナエシなどウスイロヒヨウモンモドキが成長するために必要

な植物が成長できません。そのため、できるだけ広い範囲の草寄せ作業が必要です。重たくて大変な草寄せ作業に岡山理科大学から先生と6人の生徒さんがボランティア参加してくださり、作業はかなり進みました。

今年の調査ではウスイロヒヨウモンモドキの卵が見つかりました。産卵場所が尾根付近まで移動していることから、今年は立木の伐採も行う予定です。来年こそは、姿が見られるように皆が願っています。(総務企画課 辻)



第74回 岡山県畜産共進会

10月13日（日）に岡山県畜産共進会が真庭市の全農岡山県本部総合家畜市場において開催されました。

当村からは真庭地域共進会にて優秀な成績を収めた、稲田佳子さん、竹本康紀さんが、合計4頭の和牛を出品されました。

真庭地域共進会に引き続き、県の共進会においても当村の和牛が次のとおり入賞いたしました。

○若雌区の2

優等賞

首席 しんかつのり4号

（竹本康紀さん）

2席 しんみお12号

（稲田佳子さん）

○若雌区の3

優等賞

3席 しんかつ10の5号

（竹本康紀さん）

（産業建設課 竹本）

第3回 全国さるなしサミット

全国のさるなし産地の関係者出席により岩手県軽米町に於いて10月20日（日）「第3回全国さるなし・こくわサミット」が開催されました。開催地である岩手県軽米町を始め福島、山形、新潟、長野等さるなしの栽培等に取り組み10市町村と新たに群馬県南牧村が参加しました。

サミットに先立ち、全国さるなし・こくわ連絡協議会の総会が行われ、さるなしの特産化に取り組み関係自治体及び団体が連携してさるなしの知名度向上と販路拡大を図るとともに高付

加価値化のPR事業に取り組むことを決定しました。新庄村からも副村長を始めサルナシ栽培研究会から参加いただき、軽米町のさるなしのは場や関連商品等についての情報交換を行いました。



【参加自治体】

福島県 玉川村・南会津町

新潟県 十日町市・三条市

岩手県 軽米町

山形県 飯豊町・西川町

長野県 小谷村

岡山県 新庄村

徳島県 三好市

群馬県 南牧村

次回の第4回サミットについては、山形県にて開催予定です。

（産業建設課 竹本）

後鳥羽公園桜植樹会



岡山後楽園ロータリークラブによる「後鳥羽公園桜植樹会」が10月27日（日）に開催されました。

岡山後楽園ロータリークラブは、地域貢献活動として、樹木の植樹等の活動を行っています。新庄村では、後鳥羽公園の桜の樹勢が弱まっていたため、ロータリークラブの協力により、桜の苗木を33本植樹しました。

(産業建設課 池田)

キジの放鳥について

10月7日にキジの放鳥が田浪園地にて行われました。これは、岡山県主催で毎年行われているものです。



放鳥には新庄保育所の園児も参加し、キジが元気に飛び立つ姿を見守っていました。

(産業建設課 池田)

長寿のつどい開催

10月13日(日)に長寿のつどいを開催しました。

当日は、75歳以上の対象住民から60名以上のご参加をいただき、村長のあいさつ、河野県議会議員、坂本英典議員からお祝いの言葉をいただきました。

また、本年度に米寿を迎えられた方11名、金婚を迎えられた5組、8020受章者の方2名に、それぞれ記念品を贈呈させていただきました。



お祝いのアトラクションでは、保育園児のかわいらしい演技に始まり、第62代横綱・大乃国として活躍された芝田山親方のトークショー、その他村内団体の方々が歌や踊りを披露してくださいました。

開催にあたり、ご協力くださいました出演者、新庄村愛育委員の皆様、その他関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

(住民福祉課 渡辺)

百歳の高齢者に対する お祝い状及び記念品の 贈呈

10月3日と4日に、今年度中に百歳を迎えられる方へ、内閣総理大臣からのお祝い状と記念品の贈呈を行いました。今年度の対象者は、次のお二人です。

・西田早苗さん

(大正8年10月1日生)

・松尾壽子さん

(大正9年1月25日生)



松尾壽子さん



西田早苗さん

お二人とも、村長からのお祝いの言葉にしっかりと答えられていました。西田さんは、「何事も前向きに考えること」が長生きの秘訣だとおっしゃっていました。松尾さんも、「もっと長生きできるように頑張りたい」と意欲的な姿勢を持っておられました。

(住民福祉課 渡辺)

人権週間

毎年12月4日から10日までの1週間は「人権週間」です。昭和24年以来、人権尊重思想の普及と高揚のため、この時期に合わせて、全国で様々な啓発運動が行われています。

生命・身体の安全に関わる事象や不当な差別などの人権侵害はいまだに存在しています。さらに、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を間近に控えたこの機会に、外国人や障害のある人などに対する偏見や差別意識を解消し、誰もが安心して生活することができるよう社会を築いていかなければなりません。

皆さまも、この機会に「思いやりの心」や「かけがえのない命」について、もう一度考えてみませんか。

(住民福祉課 山田)



12月3日～9日は「障害者週間」です

障がいのある人の福祉について関心と理解を深めて、障がいのある人が社会・経済・文化などあらゆる分野の活動へ積極的に参加する意欲を高めることを目的として、毎年12月3日から9日までの1週間を「障害者週間」としています。

障がいの有無にかかわらず、誰もが地域や職場、学校などで人格と個性を尊重し合い、支え合う共生社会の実現を目指していくことが大切です。そのためにも「障害者週間」は大変意義のある啓発活動です。

障がいのある人の日常生活には様々な「困難」があります。例えば障がいのある人用の区画への駐車や歩道への駐輪など、心ない行為が障がいのある人の社会参加を妨げています。まず、一人ひとりがマナーやルールを守る必要があります。ちょっとした心遣いにより、障がいのある人も地域でごく普通に生活できるようになります。また、福

祉作業所などの製品を購入したり、そこに仕事を発注したりすることは、社会参加への意欲にもつながります。

「障害者週間」を機に、障がいのある人の自立と社会参加に對するより一層のご理解とご協力をお願いします。

(住民福祉課 藤井)

生涯学習の集い

新庄村公民館は本年度の「生涯学習の集い」を10月26日に行いました。今回は鳥取方面に向かい、一千年余りの伝統を誇る因州和紙の紙すきを体験したり、鳥取県立博物館を見学。同じ中国山地の山あいの地で育まれた文化や歴史の一端に触れました。

最初に訪れたのは、あおや和紙工房。すぐたと呼ぶ道具で水に溶いたコウゾやミツマタの繊維をすくって形を整えた後、色を散らしてオリジナル和紙を作ることが出来ます。参加者は「すげたが重くて腰にくる」と笑いながら、秋の風景や海の生き物など思い思いに表現。温も

りのある仕上がりに満足していました。

博物館では、サメの絵が描かれた弥生時代の土器や、海岸に打ち上げられたダイオウイカの巨大標本に興味津々。鳥取砂丘にも立ち寄り、元気に走り回る子どもたちの姿もありました。来年も多くのご参加をお待ちしております。

(教育委員会 小泉)



森本二太郎氏 写真講座

新庄村公民館では11月2日、村在住の自然写真家・森本二太郎さんによる写真講座を開催しました。村内をはじめ、真庭市、津山市からも写真愛好家に参加



され、撮影のコツや機材の操作を学びました。

森本さんは「被写体と出合った時の心の動きが伝わってくる写真を目標に」と語り、観察眼を鍛えることの大切さや、構図を決める際には細部にこだわりすぎないことなど、撮影のポイントを解説。見頃を迎えた紅葉

や、サッカーの練習に励む子どもたちを題材に実習も行い、光の選び方や絞り、露出の選択について丁寧に指導してくださいました。

公民館では、写真愛好家の輪が少しでも広がるよう、今後も講座等を企画していきたいと思っています。

(教育委員会)

小泉

風の子文庫まつり

公民館で11月3日、第31回風の子文庫まつりを開催しました。今年のテーマはネコ尽くしの「にゃんだ?」。60名を超える参加者があり、かわいいネコたちが出迎えました。

小学生の劇はペープサートを使った「ネコのマラソン大会」。練習の成果を発揮し、カラフルなネコたちが歌って走りました。大型絵本「100かいだてのいえ」の読み聞かせでは、主人公と一緒にみんなが100階まで登りました。パネルシアターでは、ネコのお医者さんが大活躍。食べ物やしりとりで替え歌も楽しめました。

大人の出し物「まいごのまめのつる」や、紙コップでワトリを作る工作も実施。今回はバイオリンの生演奏が各所で披露され、ひと味違った雰囲気で行うことができました。

カレーライスの昼食に続くプレゼントタイムでは、今年も大阪のスタッフが手作りしてくれたかわいらしい紙粘土の野菜や



果物が配られました。お家に飾ってくださいね。

風の子文庫は毎週水曜日午後3時半から、公民館児童図書室で絵本の読み聞かせや貸し出しを行っています。皆さんお気軽に遊びに来てください。

(風の子文庫 金盛)

お知らせ

《戸籍の動き》

令和元年10月受付分

死亡届 お悔み申し上げます。

*令和元年10月2日

岩佐 重五郎(満94歳)

*令和元年10月29日

高村 正知(満96歳)

出生届 おめでたいございます。

*令和元年10月7日

池田 季穂きほ(伊織・美紀子)

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

(住民福祉課 古南)

11月の納税

国保税 (6期)

介護保険料 (6期)

後期高齢者保険料 (5期)

納期限 12月2日(月)

年金相談

12月の年金相談日をお知らせします

日時

12月12日(木) 10時～12時

13時～15時

12月26日(木) 10時～12時

13時～15時

場所

真庭市役所久世本庁舎

予約先

津山事務所お客様相談室

0868-31-2360

*自動音声案内が始まりましたら①番を押し、次に②番を押してください。

*相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

*年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。

(住民福祉課 古南)

9月期の交通事故発生状況

区 分		村 内			真庭市内		
		9月期	本年の累計		9月期	本年の累計	
事 故	件 数	0	0	件	6	43	件
	死 者	0	0	人	0	2	人
	重 傷	0	0	人	0	10	人
	軽 傷	0	0	人	6	36	人

(総務企画課 寺下)

新庄村「成人式」のご案内

新庄村では、新成人の門出を祝う成人式を次のとおり行います。

日時

令和2年1月2日(木)

午前10時開式

(受付 午前9時30分)

場 所

新庄村公民館

対 象

平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれ、現在村内に住民登録されている方並びに新庄村の出身で村外に転出されている方、及び平成27年3月に新庄中学校を卒業した方。

参加申込

村内に住民登録している方には11月中旬に案内状を送付しますので、同封のはがきで出欠をお知らせください。

お問い合わせ先

新庄村教育委員会

56-3178

(教育委員会 山田)



保育所入所受付

令和2年度新庄保育所の入所を受け付けます。

受付期間

12月27日(金)まで

対象

現在保育所を利用している児童・新年度入所希望児童・年度途中入所希望児童(対象年齢・満1歳の誕生日の翌日から)

提出書類

- ・令和2年度保育給付認定申請書入所申請書
- ・個人番号申請書
- ・保育を必要とする事由を証明する書類

申込提出先

提出書類は役場住民福祉課に用意してあります。書類を揃えて、保育所又は役場住民福祉課へ提出ください。

その他

期間終了後も随時受付をしています。期間内に申し込まれた方を優先して審査・利用調整をさせていただきます。

(新庄村保育所)

「スマトレ教室5周年」

平成26年度から始まり、令和元年10月で5周年を迎えました。おそろいのTシャツを着て、21期がスタート!

参加者同士で「今日はええ天気じゃなあ」「もう稲刈りは終わったんかあ」など、おしゃべりにも花が咲きます。毎週木曜日に朝の部、昼の部、夜の部の3部で実施しています。

若い頃からの健康づくりをひとつの目標に、20歳から参加が可能です。運動不足やなかなか運動を続けられない方、最近体が重くなったと感じる方など、ご自身の健康習慣に「スマトレ教室」を取り入れて見てはどうでしょうか?

対象者

20歳以上の方

参加費

1ヶ月1,000円(税込)

3ヶ月単位で更新可能

最初に専用歩数計(5,525円を購入いただきます)

申込み

冬期のみ参加も可能です。

随時受付をしております。

問い合わせ先

住民福祉課 56-2646

(住民福祉課 大塚)

消防法違反の公表制度

建物の利用者を火災から守るために、建物が消防法に違反している場合に、その旨をホームページなどで公表し、お知らせする制度が始まります。

公表する違反事項

スプリンクラー、屋内消火栓及び自動火災報知設備のいずれかが未設置

公表する建築物

多数の者が立入り、もしくは避難困難な者が利用する建物(店舗、宿泊施設、飲食店、病院、社会福祉施設など)

公表方法

真庭市消防本部関連のホームページなど

実施日

令和2年4月1日から

問い合わせ先

真庭市消防本部予防課
0867-42-1190

おかやまUターン・ニューイヤー 移住相談会開催!

県出身の学生や社会人が帰省する時期に合わせて、市町村や職業紹介団体等が参加する移住相談会を県内で開催し、移住支援制度や就職関連の情報を提供します。

日時

令和2年1月4日(土)
11時~16時

場所

岡山国際交流センター8Fイ
ベントホール(岡山市北区奉還
町二丁目2番1号)

対象者

岡山県へのUターンをお考えの方等

主な内容(予定)

市町村相談、就職相談、転職相談、就農相談、住まいの相談、県総合相談など

その他

入場無料、予約不要(希望者は事前申込可能で予約者優先)、Uターンでない方も大歓迎です。

お問い合わせ先

県庁中山間・地域振興課
086-226-7862

犯罪被害者等のための 相談窓口

県警察では、犯罪被害に遭われた方やそのご家族の方が抱える問題、要望にお応えするため、警察本部及び警察署に相談窓口を設置しています。

相談窓口

①警察本部…おかやま被害者支援ネットワーク

(事務局…岡山県警察本部県民応接課犯罪被害者支援室)

086-233-8349

相談日…平日9時～17時

②真庭警察署

警務課被害者支援係

0867-44-6110

岡山県最低賃金の改定

岡山県最低賃金が10月2日から時間額833円に改定されました。使用者は最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければなりません。

詳しくは岡山労働局賃金室
086-225-2014



今月の俳句

(新庄村俳句教室より)

山道に鳩の遊んで秋の昼

台風の猛威の前に打つ手なし

牛小屋の軒端を借りて冬の蜂

紅一つ苅田の中に熟柿落つ

栗むいて自画自讃してしぶ皮煮

金盛 啓子

田中 寛一

湯浅 芳郎

宇田 弘通

大月 幸子

工事等入札結果

入札日	事業名	業者名	落札価格 (契約金額)		工期
令和元年10月21日	村道田浪線改良工事 第2工区	(株)三木工務店	12,600千円	(13,860千円)	令和 2年 3月31日

令和2年4月採用

新庄村職員採用試験を実施します

試験日 令和2年1月19日(日) 試験会場 新庄村役場

受付期間 11月18日(月)～12月18日(水)

試験案内、申込書の配布場所

新庄村役場総務企画課

新庄村のホームページからダウンロードできます



試験職種	採用予定人員	受験資格
一般事務(初級)	若干名	昭和54年4月2日以降に生まれ、令和2年3月までに高等学校を卒業した者及び卒業する見込みの者
栄養士	1名	昭和49年4月2日以降に生まれ、栄養士の資格又は管理栄養士の免許を持つ者及び令和2年の春に栄養士の資格を取得見込みの者又は国家試験で管理栄養士免許を取得見込みの者

お元氣ですか？

「隠れ脱水を
予防しよう」

○隠れ脱水とは

気付かないうちに脱水症になりかけている状態のこと。季節の変わり目や冬に起こりやすい。

『隠れ脱水チェック』

- ・足がよくつる
- ・肌がかさかさする
- ・口の中がネバネバする
- ・体がだるい。フラつく

このうち1つでも当てはまると隠れ脱水の可能性あり

○1日に必要な水分量の目安

・・・2、5リットル

(内訳)

- ・飲む水分量・・・1、5リットル
- ・食事から取る水分量・・・1リットル

○脱水予防のポイント

- ①こまめに少しずつ水分補給

1日に6～8回に分け、コップ1杯分を目安に飲む。

・飲むタイミング

起きた時・朝食・昼食・夕食・間食・入浴後・寝る前

※食事の際にはコップ1杯分の水分を取るようにならないう心掛けましょう。

②水分の多い食事にする

・汁物をつける

塩分を多く取りすぎないように具だくさんにするのがおすすめ。

・プラスで果物

食後や間食に果物を食べましょう。飲み物をつけるとさらに水分量アップ。

大事なのは、喉が乾く前に水分を取ることです。水分補給は栄養補給と同じくらい重要であり、若い体を保つことにもつながります。こまめに水分を取り、隠れ脱水にならないよう心掛けましょう。

(美作大学実習生 高山・川村)

住民福祉課 大塚

村協力隊の日頃の活動をお伝えします！

2019年11月

新庄村 地域おこし協力隊 今月の活動報告



林業
つかだ こうすけ
塚田 浩介

今月の活動内容は①村内山林での伐倒、造材、集材及び搬出等の間伐作業②赤磐市の現場での鉄塔支障木の調査③間伐作業を行う範囲の幅員及び勾配の測量でした。



林業
たちざわ まどか
栢澤 まどか

「金盛秀禎先生によるみんなで焼き物」の作品窯出しを山陽新聞さんに取材頂きました。参加頂いた皆さんありがとうございました！焼き物作品展、みなさん見てください！



観光(宿泊)
おきつ みゆ
沖津 美邑

須貝邸の食事利用、村の方々に沢山ご利用いただいております。最近、自家製のフルーツビネガードリンクの提供も開始。是非「須貝邸のごはん」味わいにお越しください。



社協だより 理想の福祉を目指して

老人クラブ連合会の活動

10月の活動状況

- 10日 岡山県総合社会福祉大会
(岡山市2名)
- 11日 第2回奉仕作業 (55名)
ふれあい農園作業及び緑と花いっばい運動
- 16日 草取り 女性部6名
中学生とグラウンドゴルフを楽しむ会 (20名)
- 17日 市町村老連会長・事務担当者合同会議
(会長及び事務局)
- 23日 保育園児との交流事業
(芋掘り) 及び緑と花いっばい運動 (花苗植)
- 31日 岡山県老連美作地区親睦グラウンドゴルフ大会
(津山市11名)

祝

岡山県老人クラブ連合会

会長表彰

10月10日、岡山市民会館に於いて、岡山県総合福祉大会が開

催されました。

この大会で、平成27～28年度の2年間老人クラブ連合会を務め、退任後も引き続き県老連評議員として活躍中の酒井正博氏が、一般功労者表彰を受賞されました。

岡山県老連美作地区

親睦グラウンドゴルフ大会

10月31日、好天に恵まれた津山市中央公園グラウンドに美作地区内288名の選手が集い、新庄村からは11名の選手が出場しグラウンドゴルフを通じて親睦を深めました。

あいにく上位入賞はありませんでしたが、5名の選手がホールインワンを記録しました。



「陶芸教室」

ふれあいセンターで初めてとなる「金盛 秀禎」先生による陶芸教室が9月18日に開催されました。

デイサービスとさくらの里の利用者様が20名参加され楽しめました。

粘土板の上で土をこね、柔らかくする工程では「冷とうて気持ちええなあ」「何を作ろうか」とお話しする光景が見られました。

棒状に伸ばした後は、それぞれが箸置き・お皿・コップ・置物等の形作りをし表面をきれいにし、個性あふれる作品ができあがりました。

金盛先生からも、「さすが昔手仕事をしてこられた方は上手に作られる」とコメントをいただきました。

10月になり焼き上がった作品が手元に届くと「わあ！ええのができた。」と皆さん大喜びでした。



金盛先生、ありがとうございます。

今後も地域の皆様とのつながりを大切にした活動を行っていききたいと思います。



【ご寄付】

10月1日～10月31日

新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

◆見舞い返し

伊田真理 様

◆香典返し

坂本 繁 様 岩佐光泰 様

厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ

56-2001

小学校だより

教育研究会開催

10月16日(水)に「岡山県へき地複式教育研究連盟指定新庄小中学校教育研究会」が行われました。約80名の参加(県外からも)があり充実した会になりました。

午前中、小学校1年、2年、3年、4年は国語科の公開授業、5年、6年は外国語の公開授業、そして中学生は総合学習の発表を行い現在取り組んでいる学習の様子を見ていただきました。

午後には課題別の分科会、本校の研究発表、鳴門教育大学の泰山裕先生の講演会などが行われました。「話し合い活動の工夫」「ICT機器の活用、思考を視覚化・共有化するツールの活用」「ふるさと新庄学の充実」といったことについて多くの参加者と研究を深めることができました。

この会の開催のため、地域の方、教育委員会はじめ村役場の方など「オール新庄村」でご協力いただきました。ありがとうございました。

(新庄小学校 岡田)



中学校だより

グラウンドゴルフを楽しむ会 ～老人クラブとの楽しい交流～

10月17日(木)、ふれあい公園多目的広場で「グラウンドゴルフを楽しむ会」が開催されました。

この会は生徒会保健部が企画した行事で、老人クラブの皆さんとの交流を深め、地域の方々との温かい人間関係を作ることを目的にしています。

老人クラブ員・生徒・教員が混成で6～7人のチームを作り8ホールを回ってスコアを競いました。

当日は、曇り空でしたが、老人クラブの方から打ち方やスコアのつけ方を温かく教えてもらいながらプレーをしました。生徒からは、「最初とても緊張しましたが笑顔で話しかけてくれて交流することができました。」「老人クラブやチームの人に“うまいなー”とか“うまくなったな!”ということ言われて嬉しかったです。」「おじいちゃんおばあちゃんたちはとてもうまくてやっぱすごいなと思いました。」などの感想がありました。老人クラブの方からも「楽しくゆかいに過ごすことができました。」「若さをいただきありがとうございます。」「楽しく過ごせることができ、よき思い出となりました。」と言う感想をいただき、よい交流会となりました。



(新庄中学校 河井)